

## みんなで考えよう！いじめをなくすために

いじめは、いじめる人や、いじめられる人だけの問題ではありません。その場にいる一人一人が関わっています。

それぞれが、どんな立場で、どんな気持ちでいるのかを知ること。

それが、いじめをなくすための大切な第一歩です。

ここでは、いじめにかかわる「四つの立場」について考えてみましょう。



### ●被害者(いじめられる人)

いじめを受けることで、強い不安や悲しさを感じます。学校に行くのが怖くなってしまふこともあります。

### ●加害者(いじめる人)

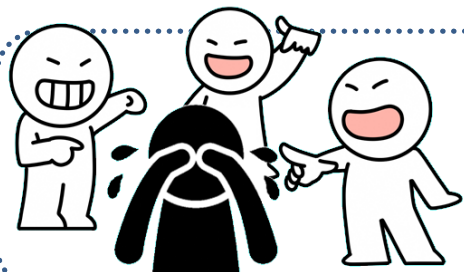
いじめをしてしまう背景には、不安や辛さがあることもあります。

しかし、どんな理由があっても、いじめは許されません。



### ●観衆(はやしたてる人)

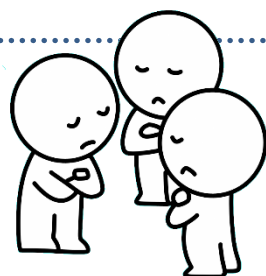
まわりではやしたてたり、笑ったりすることで、知らないうちに、いじめを大きくしてしまうことがあります。



### ●傍観者(見ている人)

いじめに気づいていても、何も言えずに見ている人です。

でも、傍観者の行動が、いじめを止める力になることがあります。



# いじめを止める、あなたの力

いじめを止めるためには、傍観者の皆さんの行動がとても大切です。  
一人で声を出すのが怖いときもあります。  
そんなときは、信頼できる大人に伝えることも、大切な行動です。  
自分にできることを、自分に合った形で行動することが大切です。

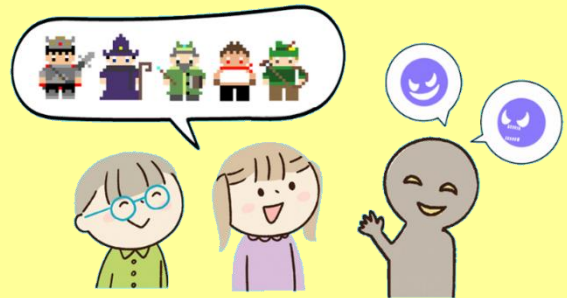


## 傍観者ができることの例

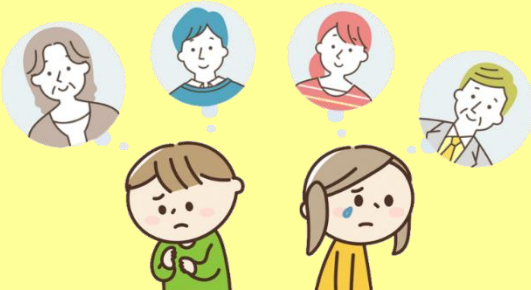
☞「だめだよ」と、勇気を出して伝える



☞悪口やいやな話が出たら、話題を変える



☞先生や、信頼できる大人に相談する



☞いじめられている人に「大丈夫？」と声をかける



これっていじめ！？ そんなときは、一人で悩まないで相談してね  
困ったときは、一人で抱え込まず、相談することが大切です。  
三木市子どもいじめ防止センターでは、いじめに関する相談を受け付けています。  
あなたの声が、いじめをなくす力になります。  
「自分には関係ない」と思わずに、みんなで力を合わせる  
ことで、安心して過ごせる学校をつくることができます。  
一緒に、そんな学校をつくっていきましょう。



あなたの一歩が  
だれかを守る。  
ひとりで抱えず、  
相談してね。



三木市子どもいじめ防止センター  
電話: **0794-82-8110**

相談日 月曜日～金曜日 9:00～17:00  
ijime\_boshicenter@city.miki.lg.jp

